

# えみ 笑だより



3月号

発行：小規模多機能型居宅介護事業所「笑の里」（2019. 3. 1）

春本番が待ち遠しい頃となりました。三寒四温の日々を経て、ゆっくりと春が近づいてくる気配がします。寒い日は出来るだけ身体を動かし、運動不足にならないよう心がけたいものです。節分には職員が扮した鬼が登場した笑の里、みんなで大きな豆を蒔き鬼退治！鬼は一目散に逃げていきました。さて、3月3日は桃の節句「ひなまつり」です。笑の里でもおひな祭りの準備を始めました。お内裏様は、関東地方では向かって左が男雛、右が女雛でこれが一般的ですが、京都では男雛と女雛を逆に飾るそうです。みんなで飾ったかわいいお雛様は、楽しそうなお利用者の方々を毎日すまし顔で眺めています。手づくりのかわいいおひな様も勢揃いしました。



## ◆◆ 笑の里利用状況 ◆◆

「笑の里」では下記のとおりご利用いただいています。

利用登録 3月1日現在19人（定員29人）

男性 4人 女性15人

ディサービス利用者 19人 毎日 6～15人/日

宿泊サービス利用者 8人 10～15日/月 4～5人/日

訪問サービス利用者 6人 毎日 4～5人/日

（ご利用者の状況により変動があります）

## …アルバムのごま…



お雛様を  
みんなで飾りました。きれいでしょ  
とても華やかになりました。

今年は、赤鬼と青鬼が登場  
大きな豆で鬼退治。  
お昼には、玉子の巻きずしを  
美味しくいただきました。



今日は「お鍋パーティ」  
みんなで準備したお野菜をたくさん入れて・・・  
最後は、玉子雑炊も作りました。



3月の予定

★ひなまつり（1日・2日）

★お誕生会

★ふれあいサロン（15日・21日）

★ 介護についてのご相談、お困りのことは  
お気軽に「笑の里」までどうぞ・・・

☎ 38-0028 fax 47-7742

★ 緊急の場合は、080-6169-8080 までご連絡ください。